

関西のインフラ強化を進めるために

ー南海トラフ巨大地震への備えと
国土強靱化の取り組みー

近年、災害が激甚化・頻発化し、また、南海トラフ巨大地震の発生も切迫する中、防災・減災、国土強靱化の取組の重要性がますます高まっています。国、自治体のみならず、民間企業、地域住民などオールジャパンの対策を推進する必要があります。

こうした状況の中、政府は災害に強い国づくりを目指す第1次国土強靱化実施中期計画を閣議決定しました。2026年度から5年間の事業規模を20兆円強とし、インフラの老朽化対策、南海トラフ地震をはじめとする大規模災害への実効性の高い防災・減災対策を着実に推進するとしています。

本シンポジウムは、「南海トラフ巨大地震への備えと国土強靱化の取り組み」をテーマに、有識者の講演、議論を通して、国土強靱化基本計画に基づくインフラ整備等のハード対策と情報発信や訓練等のソフト対策推進に向けたオールジャパンの取り組みのあり方等について考えるとともに、そうした取り組みの加速化、深化を図る一助とするために開催するものです。

2025.9.22 (月)
13:30～17:00

エルセラーンホール

プログラム

13:30～13:40

開会挨拶 谷本 光司 一般社団法人近畿建設協会 理事長

13:40～14:30

特別講演「南海トラフ地震対策と防災庁」

福和 伸夫氏

名古屋大学 名誉教授
名古屋大学減災連携研究センター 特任教授
南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ 主査

14:30～15:10

特別講演「国土強靱化を取り巻く最近の情勢について」(仮)

山本 巧氏

内閣官房 内閣審議官 兼 国土強靱化推進室 次長

15:10～15:30

休憩

15:30～17:00

パネルディスカッション「南海トラフ巨大地震への備えと
国土強靱化の取り組み」

コーディネーター

小林 潔司氏

関西のインフラ強化を進める会 委員長/
京都大学経営管理大学院 特任教授/土木学会 元会長

パネリスト (※五十音順)

岡嶋 信行氏

南海電気鉄道 株式会社 代表取締役社長 兼 COO

齋藤 博之氏

国土交通省 近畿地方整備局長

馬場 美智子氏

兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 教授

一青 妙氏

台南市 親善大使/石川県 観光大使

※プログラムについては変更の可能性があります。



エルセラーンホール

ホテル エルセラーン大阪 5F
(大阪市北区堂島 1-5-25)

- JR 東西線「北新地駅」より徒歩 5 分
- JR「大阪駅」より徒歩 10 分
- OsakaMetro 四つ橋線「西梅田駅」より徒歩 5 分
- OsakaMetro 谷町線「東梅田駅」より徒歩 8 分



当シンポジウムは土木学会CPD
プログラム認定を受けています

認定番号: JSCE25-0898 3.0 単位

第16回シンポジウム

関西のインフラ強化を進めるために

ー南海トラフ巨大地震への備えと国土強靱化の取り組みー

参加申込方法

- ・WEB もしくは FAX にてお申し込み下さい。
- ・定員になり次第、締め切らせて頂きます。

定員 **400 名**

申込期限 **9月18日(木)**

WEB

<https://kyokai-kinki.jp/archives/5426>

ホームページ内の申込みフォームからお申込み下さい。

FAX

06-6941-1742

以下の参加申込書に必要事項を記入のうえ、この用紙をそのままファックスして下さい。

参加申込書・申込受付

1. 参加者

No.	勤務先名	部 署	ふりがな 氏 名	Email
1				
2				
3				
4				
5				

2. 申込者連絡先

勤務先名		部 署	
ふりがな		T E L	
申込者名		F A X	
住 所	〒		
Email			

※ご記載いただいた個人情報については、ご本人の同意なく、当シンポジウム以外で利用することはありません。

3. 申込受付 申込受付につきましては、FAX またはメールの返信で受付番号をお知らせします。
当日、受付で番号をお知らせ下さい。

お問い合わせ先

一般社団法人近畿建設協会 経営企画部（担当：鈴木・佐藤・野村）

〒540-6591 大阪市中央区大手前 1-7-31 OMM 13F

T E L : 06-6941-0174 (平日 9:00 ~ 17:00) F A X : 06-6941-1742